



水芭蕉満開に。

五泉市立川東中学校学校だより
令和6年5月15日発行 第2号
毎月1回発行（文責 校長）

その花言葉「美しい思い出」の如く充実した学校生活を願って、「水芭蕉満開に」としました。



川東地区に強力な応援団

オレンジジャンパーを身に纏い、川東中学校の玄関前に並び登校する中学生にあいさつをする姿がありました。川東地区青少年育成協議会の皆さんです。中学生にとってはすでに見慣れた光景であり、馴染みの方々かと思えます。

今号は地域の応援団特集号として、その面々を紹介します。

川東地区青少年健全育成協議会

「地域の宝である子供たちが、夢や希望を持ち続けられるよう、サポートする」
（育成協だよりNo.68巻頭言より）
小中学校玄関前で年3回の「あいさつ運動」の他、12月のうどん作りは昨年度からできたうどんをその場で味わっています。

民生委員児童委員

「それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、児童委員を兼ねる。」（厚生労働省HPより）
7月に実施する懇談会では、久しぶりに授業の様子を見ていただきます。

川公東民地区館

定期的実施する公民館行事に加え、昨年度指定を受けた「人権教育総合推進事業」ではその広報力を活かして、活動の宣伝にもご協力いただきました。
学校と地域が連携する上で必要不可欠な存在と考えています。

川後東援中会

・「教育活動の推進を図ることを目的」とし、「趣旨に賛同する者をもって組織する」
・ご寄付いただいた金額から700世帯を超えるご家庭からご賛同いただいていることがわかります。

川同東窓中会

・「卒業生及び職員をもって組織」し、「会員相互の連絡親睦を図ると共に、母校の発展向上に協力することを目的」とする。
・卒業生は現時点で7662人ですので、これが同窓会の会員数となります。

川P東T中A

・「川東中学校教育の振興と会員相互の教養を高めることを目的」とし、「次の会員をもって構成する。正会員（生徒の保護者・職員）、賛助会員（趣旨に賛同する者）」
・今年度の会員数は、74名です。

玄関前の国旗掲揚塔を撤去

第41回卒業生ご一同様よりご寄贈いただき、玄関前に設置してありました国旗掲揚塔の土台が経年劣化に伴い、土台にひびが入りました。転倒の恐れがあることから、五泉市教育委員会とも協議の上、この度撤去いたしました。何卒ご了承ください。



地域に感謝を示したい

お世話になっている地域の皆さんに感謝の気持ちを示す機会がありました。紹介します。

4.19地域清掃ボランティア：全校生徒でゴミを拾いました。

「ボランティア精神と地域を愛する心を育てる」べく、全校生徒が縦割りりで7班に分かれ、学校周辺のゴミ拾いを行いました。実施中も地域の方から声をかけていただきました。生徒の感想から、その充実感が伺えます。

「去年よりゴミは減っていた。大好きな川東地区をより一層綺麗にしていきたい。」(3年)

「拾う姿、教える姿格好良かった。来年は3年生として頑張りたい。」(2年)

「プラごみの他に危険物もあった。地域の役に立つことができた。」(1年)

その他にもいろいろな方法で、地域の皆様に感謝を伝えます。

9.14東雲祭：SLタイムで手を振ります。

9月14日実施の東雲祭（体育祭）当日、通過の時間に合わせて全校生徒でSLに手を振ります。ただ手を振るだけの行為が相手に元気を与えるのは、乗客の表情から一目瞭然です。中学生にはそれだけの力があるのです。

11.15恵愛祭：地域の皆さんと交流します。

上記の東雲祭、10月25日実施の川音祭（合唱祭）と併せて、地域の皆さんと交流する機会にしたいと考えています。川東恵愛祭の持ち方について広くご意見をいただいています。実施方法の詳細について現在模索中です。随時学校だよりでお知らせします。

通年：朝夕のあいさつ

川東中学生はあいさつが良い、と地域の方から褒めていただくことがあります。川東地区ではきちんとあいさつを返していただきます。だから、定着するのです。川中生のあいさつは地域の皆様に育てていただいています。

グランド・デザインを一新。

－令和6年度グランドデザイン完成－

R6グランドデザインが完成したので、ご紹介します。昨年度よりもシンプルにしました。採用した写真はSLに手を振る様子です。「元気を送る主体になる」という言葉を添えました。身も心も大きく育つ中学生には地域をも明るく元気にするパワーがあります。地域の担い手としての自覚を促し地域と連携しながら教育活動を推進します。



なお、先日学校運営協議会で承認をいただきました。保護者の皆様、地域の皆様、今年度の教育活動にご理解ご協力をお願いいたします。